

ミスなく、モレなく  
処理するために

# 2024年7月~9月の 業務チェックリスト

毎月行なう定例事務の予定を把握しておけば、計画的かつスムーズに業務が行なえます。  
2024年の7月~9月に行なうべき主な業務をチェックリスト形式でまとめました。

2024年7月~9月で留意したい事項は、次のようなものです。

## ●夏の健康管理

夏は、暑さからくる睡眠不足や食欲不振などにより疲労がたまりやすい時期です。熱中症にも注意し、社員の健康管理を徹底しましょう。

## ●夏季休暇に伴う事務

自社と取引先の夏季休暇スケジュールを確認し合って、その前後の事務や連絡でミスやモレが発生しないよう気を付けましょう。

## ●防災や安全への取組み

9月は防災月間です。これを機に、防災用品の備蓄や緊急時の対応について確認しましょう。

## ●税務調査への対応

税務調査が活発化する時期です。インボイス導入後の税務調査では、向こう2~3年は帳簿・書類の不備は指摘程度にとどまると予想されていますが、取引先がインボイス登録事業者なのか、経理処理は誤っていないかなど、各種新制度への対応を確認される可能性があります。

## ●社会保険適用拡大への備え

ことし10月から、従業員数51~100人の企業で働く短時間労働者にも、社会保険の適用が拡大されます。新たに社会保険の適用対象となる従業員の把握を行ない、書類の作成・届出に備えましょう。

7月

祝日・行事

各種事務

1月	全国安全週間(7日)	半夏生
2火		
3水		
4木	アメリカ独立記念日	
5金		
6土	小暑	
7日	七夕	
8月		
9火		
10水		
11木		
12金		
13土		
14日	フランス革命記念日	
15月	海の日	
16火		
17水		
18木		
19金		
20土	中小企業の日	
21日		
22月	大暑	
23火		
24水	土用の丑	
25木		
26金		
27土		
28日		
29月		
30火		
31水		

- 6月分の源泉徴収所得税、特別徴収住民税の納付【10日まで】
- 納期の特例の適用を受けている場合の源泉徴収所得税(1月~6月徴収分)の納付【10日まで】
- 標準報酬月額算定基礎届の提出【10日まで】
- 労働保険の年度更新手続き【10日まで】
- 高齢者・障害者雇用状況報告書の提出【15日が休日のため16日まで】
- 固定資産税(都市計画税)の第2期分の納付【市町村の指定日まで】
- 5月決算法人の確定申告と納税【決算応当日まで】
- 11月決算法人の中間(予定)申告と納税【決算応当日まで】
- 8月・11月・2月決算法人の消費税・地方消費税の中間申告【決算応当日まで】
- 所得税の第1期分の予定納税額の納付【31日まで】
- 4月~6月分の労働者死傷病(軽度)報告の提出【31日まで】
- 6月分の社会保険料、子ども・子育て拠出金の納付【31日まで】
- 6月に夏季賞与を支給した企業は、賞与支払届に基づく社会保険料を合算して納付する
- 中元・暑中見舞状の手配・発送は遅くとも中旬までに済ませる
- 取引先へ夏季休暇のスケジュールを通知し、業務予定の確認などをしておく

1木	八朔 夏の省エネ総点検の日
2金	
3土	
4日	
5月	
6火	広島平和記念日
7水	立秋
8木	
9金	長崎原爆の日
10土	
11日	山の日
12月	振替休日
13火	
14水	
15木	終戦記念日 月遅れ盆
16金	
17土	
18日	
19月	
20火	
21水	
22木	処暑
23金	
24土	
25日	
26月	
27火	
28水	
29木	
30金	
31土	二百十日

- 7月分の源泉徴収所得税、特別徴収住民税の納付【10月が土曜日のため13日まで】
- 6月決算法人の確定申告と納税【決算応当日まで】
- 12月決算法人の中間（予定）申告と納税【決算応当日まで】
- 9月・12月・3月決算法人の消費税・地方消費税の中間申告【決算応当日まで】
- 7月分の社会保険料、子ども・子育て拠出金の納付【31日が土曜日のため9月2日まで】
- 夏季休暇に先立って社員の緊急連絡網を整備するとともに、休暇中の事故への注意を喚起する。また、一斉休暇を実施する場合、その間の防犯対策を行なう
- 夏物商戦の仕入代金の決済月に当たるので、資金繰りに注意する
- 夏物商戦の売れ残り品は、税務上の留意点を押さえて処理方法を検討する
- 3月決算の会社では、10月から年度後半に入るので、早めに下半期の売上・利益計画、資金計画をチェックする
- 立秋以降に先方に届く暑中見舞状については、「残暑見舞い」として出す
- 学校の夏休みを利用して地元（地方）で就職活動をする来春新卒予定者の採用選考を進める
- 中元・暑中見舞状を受けた相手の一覧表を作成し、返礼をしていない場合は早急に手配する。また、一覧表は来年用の名簿として活用する

1日	防災の日
2月	
3火	
4水	
5木	
6金	
7土	白露
8日	
9月	重陽
10火	二百二十日
11水	
12木	
13金	世界の法の日
14土	
15日	
16月	敬老の日
17火	十五夜
18水	
19木	彼岸入り
20金	
21土	
22日	秋分の日
23月	振替休日
24火	
25水	彼岸明け
26木	
27金	
28土	
29日	
30月	

- 8月分の源泉徴収所得税、特別徴収住民税の納付【10日まで】
- 7月決算法人の確定申告と納税【決算応当日まで】
- 1月決算法人の中間（予定）申告と納税【決算応当日まで】
- 10月・1月・4月決算法人の消費税・地方消費税の中間申告【決算応当日まで】
- 8月分の社会保険料、子ども・子育て拠出金の納付【30日まで】
- 7月に提出した標準報酬月額算定基礎届に基づいて決定された新しい標準報酬による保険料は9月から適用される（控除は10月分の給与から）。改定後の保険料を社員に通知するとともに、台帳などに転記する
- 3月決算の会社では、上半期の実績を踏まえて年度収支計画とその進捗状況を検討し、必要に応じて下半期の計画の見直しを行なう
- 下半期の製造・販売計画に基づいて年末までの資金繰り計画を立て、不足額を算出する。借入が必要な場合は、金融機関に対して事前の根回しをしておく
- 来春高校卒業予定者の学校推薦の応募受付が5日から始まる。16日からは採用選考も可能になるので、推薦文書や応募書類をもとに選考を進める
- 10月の衣替えのために、必要なサイズや数量などを確認し、手配を済ませる